

# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦

主審 武内 克行

副審 川谷 智

桐光学園 83

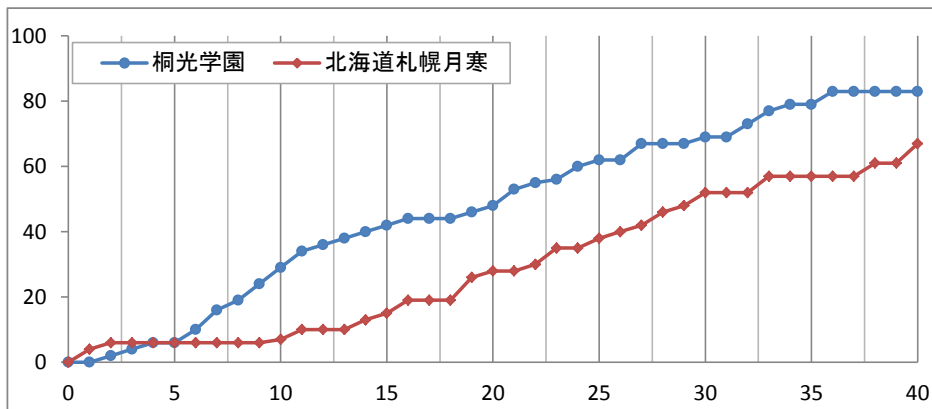
(神奈川県) ○

29	-	7
19	-	21
21	-	24
14	-	15
-	-	-

67 北海道札幌月寒

(北海道) ●

No. 29e2 日時: 2013年7月29日(月) 11:10 会場: 大分県立総合体育館



## 桐光学園

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 岩坪 康太郎 (C)	15	1	5	2	1
5	* 齋藤 拓実	28	1	11	3	0
6	* 日野 翔太	14	0	6	2	0
7	* 堀口 大翼	10	1	3	1	1
8	鈴木 基弘	0	0	0	0	0
9	* 越馬 悠介	8	0	4	0	1
10	伊藤 大地	0	0	0	0	1
11	柳澤 優	-	-	-	-	-
12	小林 拓	2	0	1	0	0
13	松野 詩夕	0	0	0	0	0
14	松葉 拓斗	4	0	2	0	0
15	佐々木 隆成	2	0	1	0	0
コーチ	高橋 正幸					
合計		83	3	33	8	4

## 北海道札幌月寒

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 中村 圭佑 (C)	2	0	1	0	1
5	山田 淳暉	5	1	1	0	0
6	* 中山 航	10	1	3	1	4
7	* 柴田 俊二郎	5	1	1	0	2
8	小野寺 真吾	8	2	1	0	1
9	山口 一聖	0	0	0	0	0
10	南山 泰輝	1	0	0	1	0
11	土岐 駿介	0	0	0	0	1
12	上野 碧	0	0	0	0	0
13	滝下 陸	0	0	0	0	1
14	* 中内 智也	28	4	8	0	2
15	* 橋本 隆	8	0	4	0	0
コーチ	大浦 充					
合計		67	9	19	2	12

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

第1ピリオド、桐光学園はハーフマンツーマン、北海道札幌月寒はハーフゾーンでスタート。お互い固さが見られたものの互いに激しいDefでペースをつかめない。残り4分6-6。均衡が崩れたのは残り4分すぎ桐光学園#4のシュートが決まると前線からプレッシャーをかけスティールからの連続得点で12-6と桐光学園リード。北海道札幌月寒、たまたまタイムアウト。しかし、その後もなかなか流れは変わらず、桐光学園は#4の3P等で得点を重ねる。残り2分19-6で桐光学園リード。北海道札幌月寒も懸命のDefで食い下がりが、得点につながらない。逆に桐光学園は#5、#7の3Pで加点し29-7で終了。第2ピリオド、桐光学園の3Pでスタート。北海道札幌月寒も3Pで応酬し序盤は互角の展開。残り8分過ぎから、桐光学園はオールコートでプレッシャーをかける。残り7分北海道札幌月寒タイムアウト(38-10桐光学園リード)。北海道札幌月寒は#4を中心に果敢に攻めるがなかなか相手のDefを崩せない。逆に桐光学園はリバウンドからの速攻やジャンプシュートも効率よく決まりリードを広げる。(残り6分40-13桐光学園リード)北海道札幌月寒も#8の3P等で応戦し、少しずつ点差を詰めていき48-28の桐光学園リードで前半終了。

第3ピリオド、桐光学園#5のドライブ、カウントプレーでスタート。北海道札幌月寒も#14の3Pで対抗し一進一退の攻防が続く(残り7分56-35)。北海道札幌月寒は積極的にDefを仕掛け残り2分過ぎから徐々に点差が詰まり始め69-52桐光学園リードで第3ピリオド終了。第4ピリオド、点差を詰めた北海道札幌月寒は懸命のDefを仕掛けマイボールにするものの桐光学園のDefを崩せず得点が伸びない。桐光学園は効率の良い攻撃で得点を重ね、(残り2分83-61)Defで勝る桐光学園が83-67で勝利。敗れはしたものの北海道札幌月寒の懸命なDefは高校生らしいはつらつとしたものであった。

© 2013 大分県バスケットボール協会 井本 真澄 (所属) 大分県バスケットボール協会